



寫眞說明
演日露協議創立の演説(國策
愛用協議會創立の演説(國策
申中領首相の一問忌
〔九月〕於執事大藏大臣地本顧
寺に於て執事大藏大臣地本顧
始じの改文「領事館員自其
小憲即文相公朝廷へ(一
紳鐵山手急行兩題諫言
件公件目)在出中央和服
は小憲氏)
帝展始まる、東京の秋
のシテ、を飾る帝展
が上野に於て開かれた
菊の手入れ(東京の菊
花園於て)



女乙松小



野島左喜子

近江二郎

藝題は毎夜差替へ御覧に入れます

曉星ホールに於て初お見目得
得致します、老若男女どなたにもむくお
芝居ですから屹度皆様の御期待に添ふ
事と信じます
遠来の珍客こも思召し是非御見落なく
御來場御尊覽の榮を賜はり度御願ひ致
します

十月三十日秩父丸にて着桑
十一月一、二日土、日兩夜七時

日本全國を通じての呼物近江二郎新派
劇大一座男女撰り抜き俳優廿二名

申し上げます

大新派劇
近江一座



郎二江近 たし裝扮



子倉百山深

近 明 近 藤 松 田 高 瀧 池 戶 米 井 志 松 松 春 小 野
江 川 川 藤 代 田 橋 田 村 山 岛 磯 岛
石 術 满 荣 竹 隆 十 史 六 百 貞 初 美 左
二 照 寿 壽 助 史 之 合 葛 早 菊 喜
郎 男 修 雄 治 治 郡 郡 子 子 子 子 代 子

SACRAMENTO, CALIF.

私文書偽造事件

地主は有罪 同胞は無罪

大崎訴件の一考察

七兩角傳

がさう簡単には行かない

さうである。斯かる事はそい

たがさう簡単に居ても居る。

努力とその頑張りに付ける

のではない。然るにこれに反

して被告自身が實際化してゐ

た。然し我が等が豊かで、彼の

決定を米國法院へ依らん

としたのは斯かる事は、懸念に直

面したからである。

今日までしばづき起された十

地方法院のなかで、本件はさ

れども、本件はさ

米國連鎖店界

麥 廣 堀 田 政 和

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

